

『タブレットをつかうときのルール』(1・2年)

タブレットは、じぶんのペースでがくしゅうしたり、ともだちといっしょにかんがえたりするときにつかうと、みなさんのがくしゅうにやくだちます。

でも、タブレットは、べんりなだけではなく、しんぱいされることもたくさんあります。

そこで、中央台東小学校では、「タブレットをつかうときのルール」をきめました。みなさんが、このルールをまもり、タブレットをあんしん・あんぜんにつかいましょう。

1 もくてき

- ・学校のタブレットは、がくしゅうのためにつかいます。

2 つかうときのちゅうい

- ・先生のはなしをよくききます。
- ・じゅぎょうでないときにつかうときは、先生とはなしあって、やくそくをきめます。
- ・タブレットをつかうまえと、つかったあとは、せっけんでてをしっかりあらいます。
- ・おとしてこわしたり、みずにぬらしたりしないようにきをつけます。
- ・もったまはしったり、ゆかやじめんにおいたりしません。
- ・みずのあるところでは、つかいません。
- ・ひなたやヒーターのちかくなどに、おいたままにしません。
- ・タッチパネルをつかうときは、ゆびでふれるか、タッチペンをつかいます。
- ・タッチペンはこわれやすいので、きをつけてつかいます。
- ・がめんをえんぴつやペンでふれたり、らくがきしたりしません。
- ・じしゃくをちかづけません。



3 つかいおわったとき

- ・つかいおわったら、しまうばしょに入れます。
- ・タッチペンとマウスは、せんせいがあずかります。つかうときは、先生からうけとり、つかいおわったら、せんせいにわたします。

4 けんこうのために

- ・ただしいしせいで、めとがめんを30センチいじょうはなし、がめんにかづきすぎないようにきをつけます。
- ・30ぷんに1かいは、がめんからめをはなし、とおくをみるなどして、めをやすませます。
- ・あかるいばしょで、つかいましょう。



5 あんぜんにつかうために

- ・インターネットには、フィルタリングがかけられています。もし、あやしいページにはいってしまったときは、すぐに先生にしらせましょう。
- ・かつてにダウンロードや、インストールはしません。



6 じぶんのことできをつけること(こじんじょうほう)

- ・タブレットを、かつてにほかのひとにかしたり、つかわせたりしません。
- ・パスワードをほかのひとにおしえませぬ。
- ・なまえやかおのしゃしん、じゅうしょ、でんわばんごうなど)は、インターネットにぜったいにのせませぬ。
- ・ともだちをきずつけたり、いやなおもいをさせたりすることは、いったりかいたりませぬ。



7 カメラでのさつえい

- ・カメラでさつえいするときは、とりたいひとに「しゃしんをとってもいいですか。」ときいてからとります。

8 データのほぞん

- ・タブレットでつくったさくひんや、インターネットでみつけたさくひん(しゃしんやイラストなど)をほぞんするときは、先生のはなしをよくききます。

9 がめん

- ・がめんのしゃしんやいろなどは、かつてにかえてはいけません。



ルールをまもってつかっていても、つかえなくなったり、こわれてしまったりすることもあります。

- たとえば
- ・ タブレットが、うごかない
 - ・ インターネットが、つかえない
 - ・ タッチペンがこわれた
 - ・ がめん、ひびがはいった

そんなときは、すぐに先生に、しらせましょう